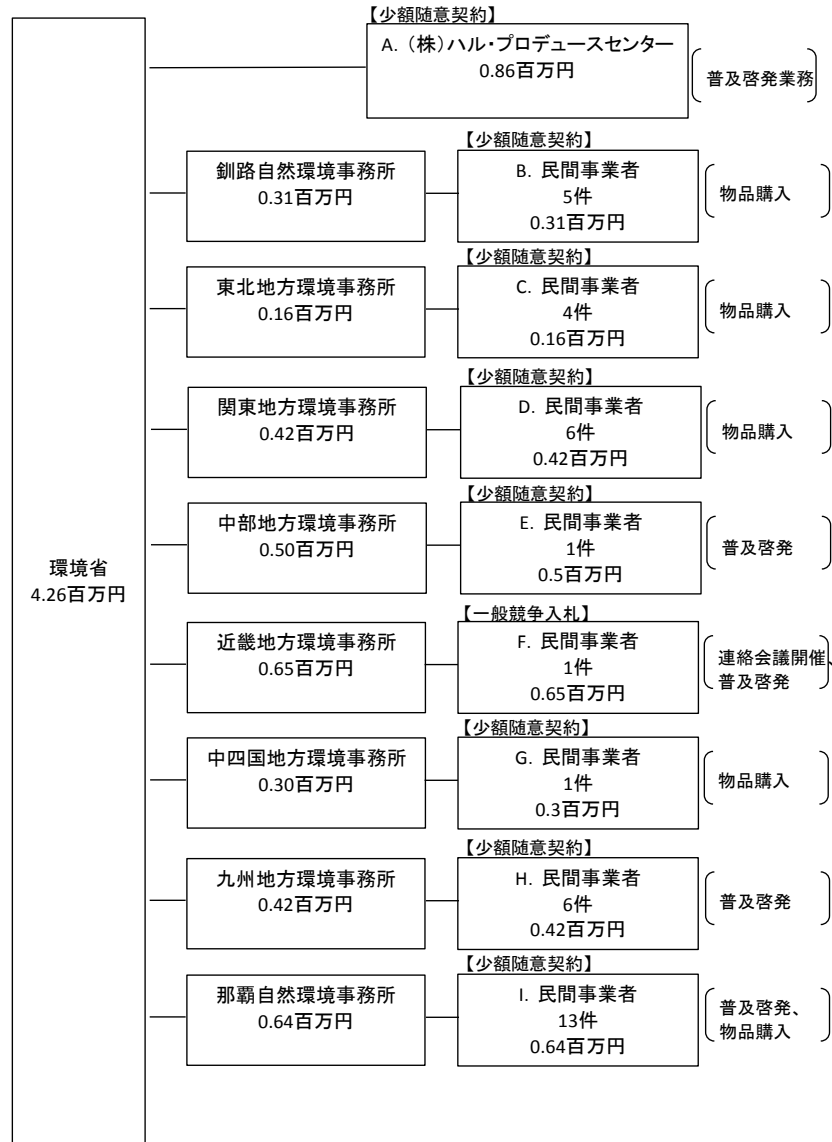


平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	飼養動物の安全・健康保持推進事業		担当部局庁	自然環境局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度～		担当課室	総務課動物愛護管理室		室長 田邊 仁	
会計区分	一般会計		政策・施策名	5. 生物多様性の保全と自然との共生の推進 5-4 動物の愛護及び管理			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第4条		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	飼養者が犬猫の生態や必要な栄養素等について理解し、適切な給餌が行われるよう普及啓発を図る。犬猫以外の小動物のペットフードにも法の規制が必要かどうかの検討を行う。必要に応じて立入検査・報告徴収等の適切な実施や関係機関・団体等との連携体制の整備、一般飼養者や獣医師等からのペットフードの安全性に関する情報の収集・分析を行うこと等により、安全性の確保にかかる体制を検討する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国民や動物取扱業者等に対してペットフード安全法の概要や飼養動物への適切な給餌方法をまとめたパンフレットの改訂を行うとともに、普及啓発を行う。犬・ねこ以外の動物のペットフードについて、その健康被害、一般飼養者の選定・給餌の実態及び安全・健康に留意すべき事項について情報を整理し、規制の必要性について検討する。関係行政機関、ペットフード関係団体、ペット栄養士、獣医師等と情報共有を図るための連絡会議を開催する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	37	26	9	5.5	11
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
	計	37	26	9	5.5	11	
	執行額	21	9	4			
執行率(%)	56%	34%	44%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	関係機関・団体との情報共有体制の整備、被害発生の防止、被害発生時の確実な立入検査の実施及び普及啓発の着実な推進を目指すものであり、成果として定量的な指標を示すのは困難である。		成果実績	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	本事業は政策課題の検討や問題発生時対応等を行うものであり、成果として定量的な指標を示すのは困難である。		活動実績(当初見込み)	-	-	-	-
単位当たりコスト	-		算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	0.09	0.32	法施行後5年が経過することを踏まえ、施行状況等についての検討が必要となるため。			
	環境保全調査費	5.42	10.78				
計	5.51	11.1					

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	ペットフード安全法において、「国は愛がん動物用飼料の安全性に関する情報の収集、整理、分析及び提供を図る」ことが規程されており、これに基づき、国が必要な調査や普及啓発を実施している。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	少額な契約以外は、一般競争入札等により競争性を確保した支出先の選定を行っている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—				
事業性の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	一般飼養者やペットフード事業者に対して、飼養動物に関する安全・健康の保持の推進に向けて、総合的な指導や普及を着実に進めている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>本事業は、ペットフードの安全性に関する情報の収集・分析・普及啓発を行うとともに、ペットフードによる深刻な健康被害が発生した際の体制整備を図るものである。ペットフード安全法の施行から4年が経過し、必要な調査、検討は終了したため予算がスリム化されている。今後は普及啓発、関係機関との連携体制の推進・確保に重点を置きながら、法律の目的を達成するように努めていく。より効果的な事業とするため、競争性のある契約を行い、事業の実施にあたっては進捗状況を随時把握し、各事業の中身の効率化を図る。</p>					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。					
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	引き続き効率的な執行に努める。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	184	平成23年	175	平成24年	184

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 しているかについて補足する)
 (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目と
 使途の双方で実
 情が分かるよう
 に記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ハル・プロデュースセンター	ペットフード法安全普及啓発業務	0.861	少額随意契約	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	和商(株)釧路営業所	物品購入	0.106	少額随意契約	—
2	和商(株)釧路営業所	物品購入	0.096	少額随意契約	—
3	(株)常光釧路営業所	物品購入	0.095	少額随意契約	—
4	和商(株)釧路営業所	物品購入	0.012	少額随意契約	—
5	シー・アイ・アール曾我((株)	物品購入	0.002	少額随意契約	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)永澤理化学機器店	物品購入	0.101	少額随意契約	—
2	(有)さがみや	物品購入	0.038	少額随意契約	—
3	(株)アイリスプラザ	物品購入	0.015	少額随意契約	—
4	(有)永澤理化学機器店	物品購入	0.002	少額随意契約	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ワーム日本	物品購入	0.19	少額随意契約	—
2	猛禽屋	物品購入	0.189	少額随意契約	—
3	株式会社紀伊国屋書店	物品購入	0.032	少額随意契約	—
4	日本鳥学会	物品購入	0.006	少額随意契約	—
5	一般財団法人 自然環境研究センター	物品購入	0.004	少額随意契約	—
6	株式会社紀伊国屋書店	物品購入	0.002	少額随意契約	—

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	水谷印刷(株)	普及啓発グッズ作成	0.5	少額随意契約	—

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	キャリアロード(株)	連絡会議開催、普及啓発	0.653	4	48.6%

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ペットショップクニタカ	物品購入	0.3	少額随意契約	—

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)コミュニティメディア	普及啓発業務	0.15	少額随意契約	—
2	(株)エーリンクサービス	物品購入	0.118	少額随意契約	—
3	長崎ビニール工業(株)	物品購入	0.059	少額随意契約	—
4	プリントネット(株)	普及啓発パンフレット作成	0.038	少額随意契約	—
5	(株)サイビッグネット	普及啓発パネル作成	0.035	少額随意契約	—
6	(株)ミナミ商事	物品購入	0.022	少額随意契約	—

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アカネクリエーション	普及啓発業務	0.389	少額随意契約	—
2	志満屋商店	物品購入	0.091	少額随意契約	—
3	(株)プロミクロス	物品購入	0.066	少額随意契約	—

4	(株)メイクマン名護店	物品購入	0.016	少額随意契約	—
5	沖縄メディックス(株)	物品購入	0.016	少額随意契約	—
6	(株)ビッグツ—奄美店	物品購入	0.013	少額随意契約	—
7	(株)ビッグツ—奄美店	物品購入	0.012	少額随意契約	—
8	(株)沖明	物品購入	0.009	少額随意契約	—
9	(株)ビッグツ—奄美店	物品購入	0.006	少額随意契約	—
10	(株)ビッグツ—奄美店	物品購入	0.005	少額随意契約	—